

## 第 1 回 IBPC2004 実行委員会での挨拶

(2004 年 11 月 9 日)

いわきリエゾンオフィス企業組合理事長の鈴木和隆です。本日は、お忙しいところ、実行委員会にご参加いただきありがとうございました。今回は、目利き委員の人にもご参加いただき、拡大実行委員会として開催させていただきます。

資料の不備や事前の説明不足など、至らぬ点が多々ありますが、事務局一同本業を持ちながらの活動ですのでご容赦ください。本日の実行委員会でその遺漏を補い、実行委員会と目利き委員会を発足させたいと考えております。

今回のコンテストは、第 4 回となります。いわきビジネスアイデア・プランコンテスト 2004 (IBPC2004) の目標は、次世代の産業群・企業群を生み出す種子を見つけ、起業家精神の喚起と育成、新規開業者や起業家 (アントレプレナー) の輩出です。

お祭りでも単なるコンテストでもありません。

IBPC2004 の特徴は、

( 1 ) 実務的な実行委員会・目利き委員会の構成

- 実行委員会に担当制の導入。

目利き委員に経営者と経営がわかる人を増やし、応募者の創業・開業の支援

( 2 ) 人力的にも強化した事務局体制

- 事務局長、広報委員、くわえて専従のスタッフ設置。

及びメーリングリストの開設

( 3 ) 創業・開業支援プログラムの充実

- いわき SOHO ルーム (ISR) の提供

インキュベーションファクトリーの提供

ひまわり信用金庫提携融資枠 3000 万の確保

です。

最後に、いわきビジネスアイデア・プランコンテスト 2004 (IBPC2004) は、いわきにおける産学官民連携の実例であり、その真価を問われるものでもあります。実行委員会やメーリングリストでの議論を深め、コンテストを成功させたいと考えております。

ご協力と支援をお願いします。本日は、ありがとうございます。